

# CTC パフォーマンス向上のための PC 上での CTC HEAP 変数のチューニング

## 内容

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[CTC HEAP 変数のチューニング](#)

[段階的手順](#)

[PC に搭載されている RAM メモリの確認](#)

[関連情報](#)

## 概要

このドキュメントでは、Cisco Transport Controller ( CTC ) のセッション パフォーマンスを改善するために、PC で特定のシステム変数を調整するための手順について説明します。

## 前提条件

### 要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- CTC
- CTC でサポートされるプラットフォーム

### 使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づいています。

- CTC
- CTC でサポートされるプラットフォーム

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期 ( デフォルト ) 設定の状態から起動しています。対象のネットワークが実稼働中である場合には、どのようなコマンドについても、その潜在的な影響について確実に理解しておく必要があります。

### 表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコテクニカルティップスの表記法](#)』を参照してください。

## CTC HEAP 変数のチューニング

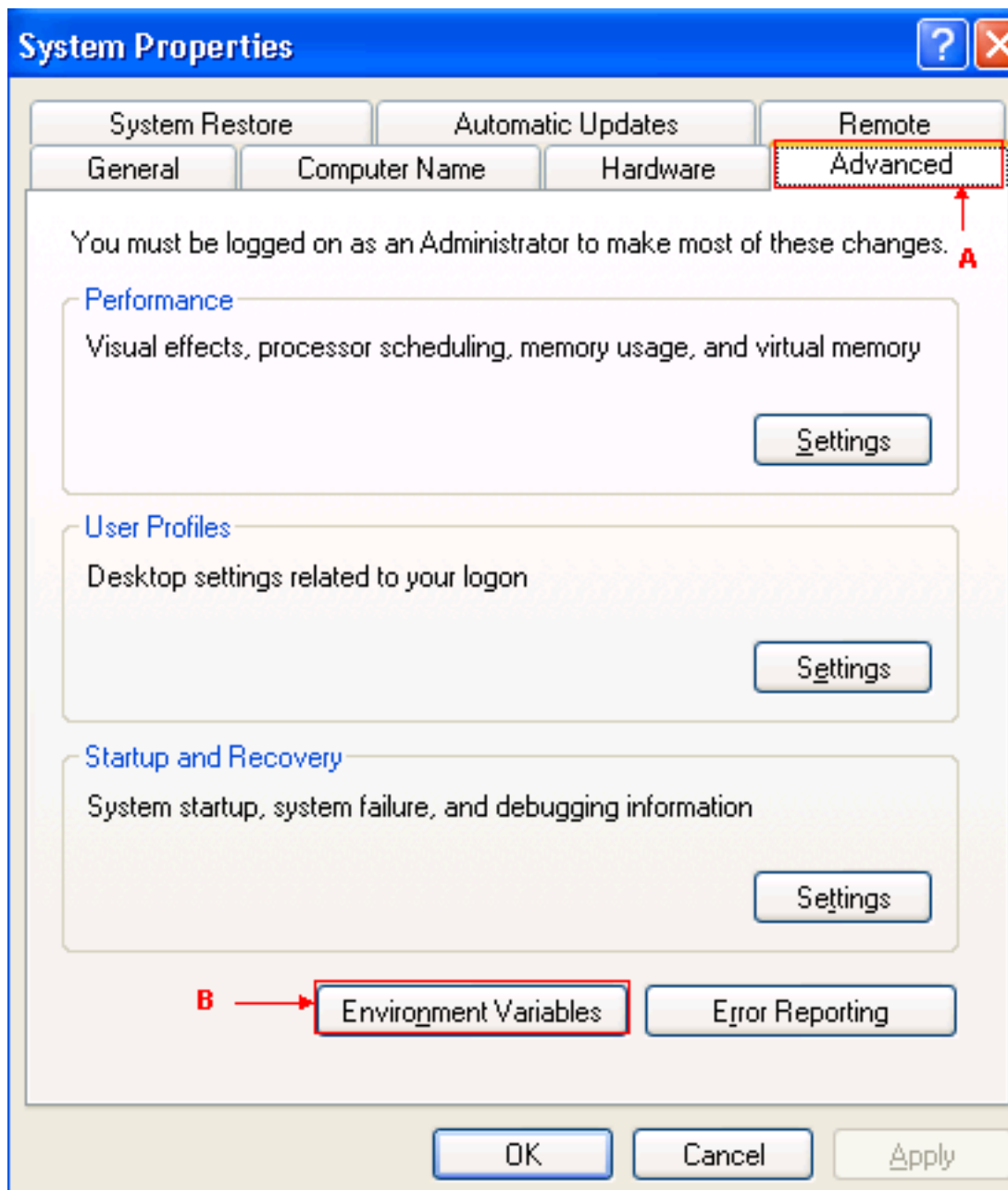
シスコの公式な見解では、CTC セッションあたりのネットワークに接続できるノードの数は 50 以下です。50 を超える数のノードが接続したネットワークの場合は Cisco Transport Manager (CTM) を使用する必要があります。CTC ではそれ以上の処理に対応できません。しかし、PC で特定の変数を調整することで、CTC 全体のパフォーマンスを向上できます。このアクションは、PC でのメモリ ヒープ割り当てに役立ちます。PC で次のように設定することが推奨されます。

1. PC に 1 GB 以上の物理 RAM が搭載されていることを確認します。
2. CTC\_HEAP 環境変数の値を 512 MB に設定します。デフォルト値は 128 MB です。
3. CTC\_MAX\_PERM\_SIZE\_HEAP 環境変数の値を 128 MB に設定します。デフォルト値は 64 MB です。
4. CTC が稼働している 1 つの PC で同時に実行するアプリケーションの数を制御します。アプリケーションの数が多いほど、システム全体のパフォーマンスが低下します。

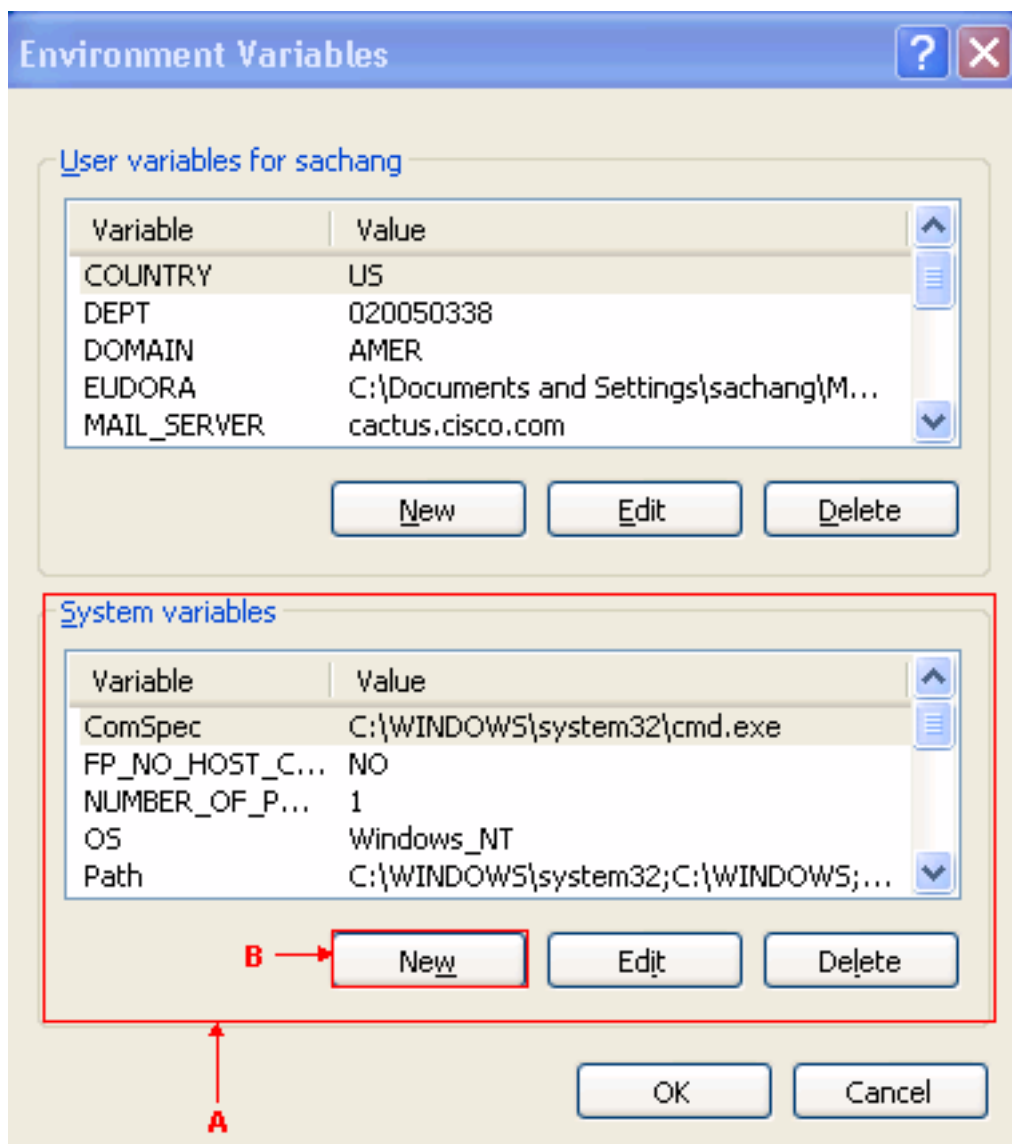
### 段階的手順

CTC\_HEAP 変数と CTC\_MAX\_PERM\_SIZE\_HEAP 変数の値を設定するには、次の手順を実行します。

1. [Start] > [Control Panel] > [Systems] を選択します。[System Properties] ウィンドウが表示されます ( [図 1 を参照](#) )。 **図 1 : System Properties**



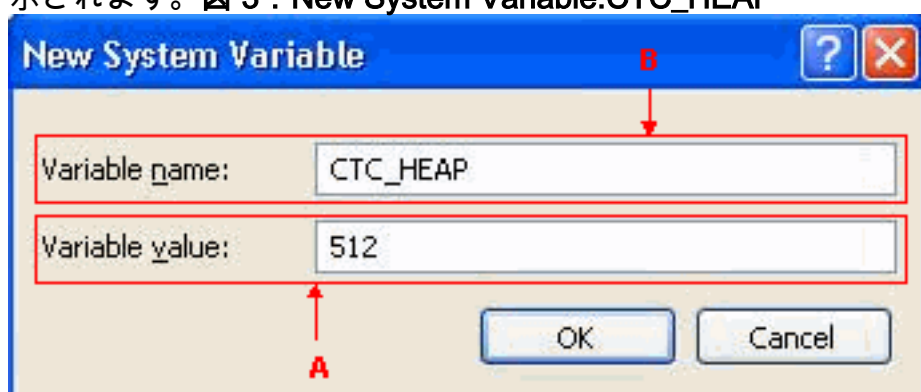
2. [Advanced] タブに移動します ( [図 1 の矢印 A を参照](#) )。
3. [Environment Variables] をクリックします ( [図 1 の矢印 B を参照](#) )。[Environment Variables] ウィンドウが表示されます ( [図 2 を参照](#) )。 **図 2 : Environment Variables**



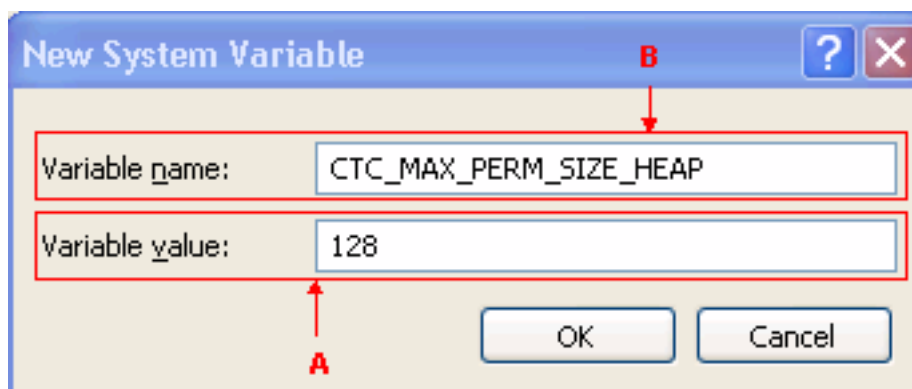
システム変数のリス

トが [System variables] セクションに表示されます ( [図 2 の矢印 A を参照](#) )。

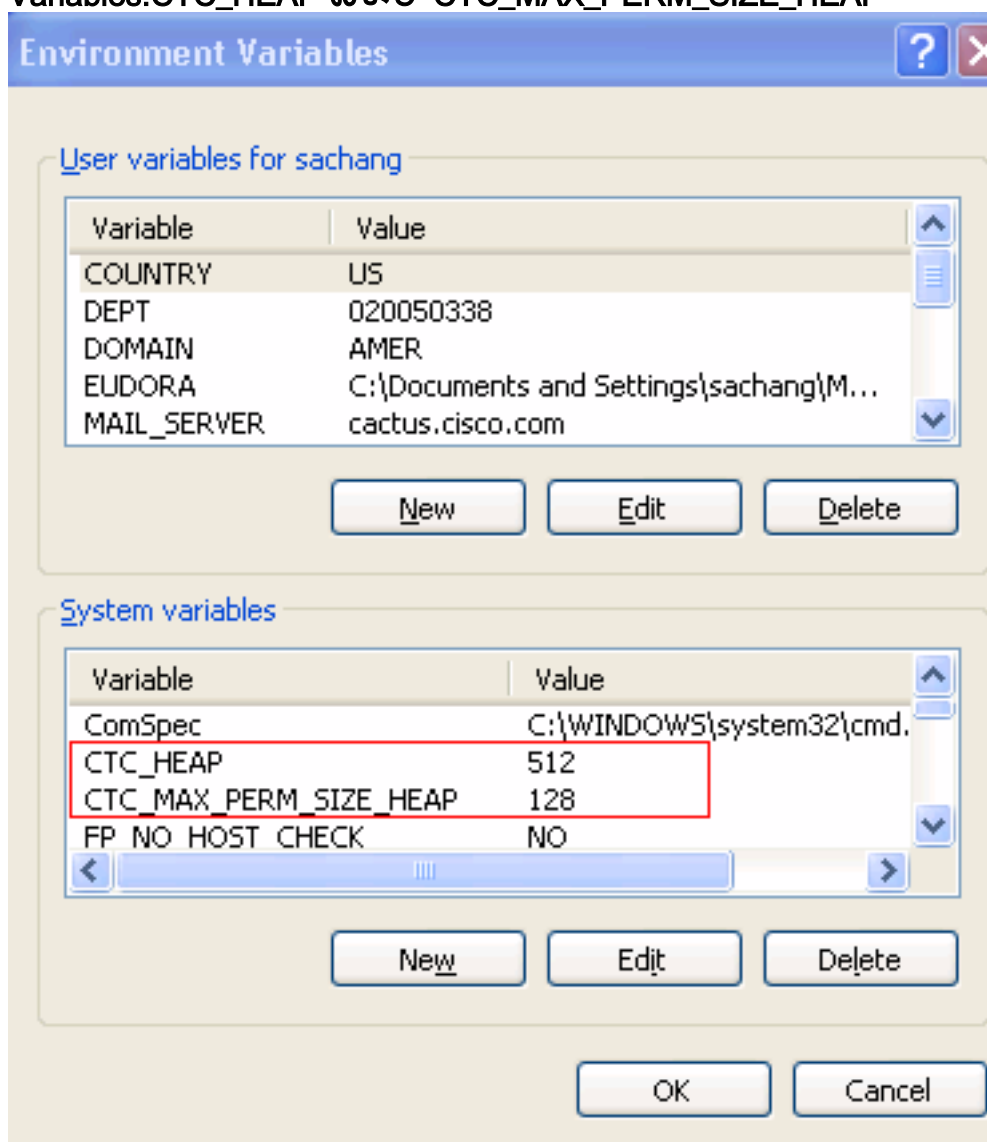
- [New] をクリックします ( [図 2 の矢印 B を参照](#) )。[New System Variable] ウィンドウが表示されます。 **図 3 : New System Variable:CTC\_HEAP**



- [Variable name] フィールドに CTC\_HEAP と入力します ( [図 3 の矢印 B を参照](#) )。
- [Variable value] フィールドに 512 と入力します ( [図 3 の矢印 A を参照](#) )。
- [OK] をクリックします。
- [System Environment Variables] ウィンドウで [New] をもう一度クリックします。
- [Variable name] フィールドに CTC\_MAX\_PERM\_SIZE\_HEAP と入力します ( [図 4 の矢印 B を参照](#) )。
- [Variable value] フィールドに 128 と入力します ( [図 4 の矢印 A を参照](#) )。 **図 4 : New System Variable:CTC\_MAX\_PERM\_SIZE\_HEAP**



11. [OK] をクリックします。
12. [Environment Variable] ウィンドウで、CTC\_HEAP と CTC\_MAX\_PERM\_SIZE\_HEAP の新しい値を確認します ( [図 5 の赤い四角形を参照](#) )。 **図 5 : Environment Variables:CTC\_HEAP および CTC\_MAX\_PERM\_SIZE\_HEAP**



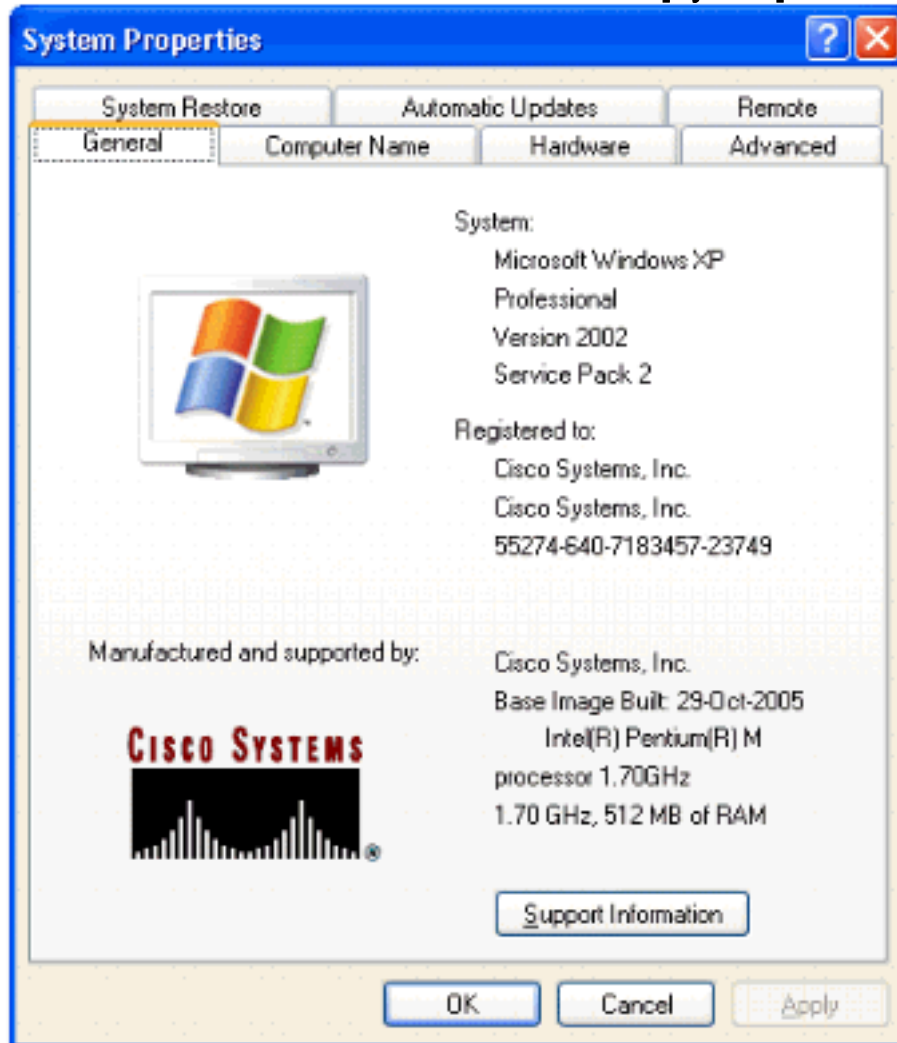
新しい値により、  
CTC のパフォーマンスが向上します。

## PC に搭載されている RAM メモリの確認

PC に搭載されている RAM メモリの合計を確認するには、次の手順を実行します。

1. [Start] > [Control Panel] > [Systems] を選択します。

2. [General] タブに移動します ( [図 6 を参照](#) )。
3. ペイン下部でハードウェアの説明を調べます。PC に搭載されているメモリの合計は、プロセッサ速度の下に表示されています。CTC の最適なパフォーマンスを得るには、1 GB 以上の RAM が搭載されていることを確認してください。 **図 6 — [System] ウィンドウ -**



[General] タブ

## [関連情報](#)

- [テクニカル サポートとドキュメント – Cisco Systems](#)